

河村鶴廣氏 弔辞

伊藤 祐太郎
(学部16回)

謹んで河村鶴廣さんに哀悼の誠を捧げます。

初めてお会いしたのは、1962年(昭和37年)神戸商大能楽部練習場でした。入学したばかりの4月土曜日、午後3時間目は教養ゼミで数学を取得しました。14時30分終了時、隣席は芦屋高校卒の土手川治君でした。「この後どうするか」「部活オリエンテーションでちょっと面白そうだった能楽部の練習が舞子の海浜学舎でやられているので、見に行こうか」と思っている。「じゃあ一緒に行くか」ということで、2人で、訪問したのです。海浜学舎まで小一時間の歩きでした。

玄関で、お会いしたのは、河村先輩です。「練習は水、土、13時から17時迄」「私達土曜日はゼミなので午後3時30分からと遅れますが大丈夫ですか?」「当然、学校は勉強が最優先だ。時間の遅れは夏休みの合宿で取り返せる」「音痴だと思わんですが」「練習で鍛えられる。音階

は西洋音楽よりシンプルだ。練習は1対1が基本。先輩が不足するとそうはいかない。だから3回生までに部員を増やさなければならぬのだ。」「春・夏休みは1週間合宿する。旅館代は安いところを探すが、1泊700円位。汽車賃などできついで、家庭教師などして一生懸命金を準備することが必要だ。家庭教師は、中学月3000円、高校は6000円、8000円くらいだ。謡本も買わなきゃならんが古本屋で安く売っている。(垂水に1軒、元町に10軒、三宮に3軒ほどありました)」「

質問の応答が非常に明快でありました。練習場は大きな声があちこちに満ちていました。私たち2人とも入部申し込みました。先輩達の働きかけもあり、4回生は野村、串田先輩、3回生は河村、山崎、伊達、加藤、藤原、大柳先輩等、2回生は井上、上羽、穂宗、橋、松井先輩等、1回生は、伊藤、高木、福田、土手川、土方、岡本、西村、堤等 総勢20名にもなったのです。

先輩たちはよく勉強されました。河村先輩は、経済原論でシユンペーターが好きでした。私も経済原論の方に興味があ

ったので、不勉強ながらいろいろ聞かせてもらいました。「シユンペーターは均衡論に止まるのではなくイノベーションまでを含んでいる。極端に言えば資本主義解体もありうるのだ」。私も経済学は体制変革まで考えるべきだろうということは同感でした。私は、その後、均衡論から成長論を少し勉強するきっかけをもらいました。就職したのは先輩も私も銀行であり、体制変更まで口にするのは、本当は危険だと誹られるところでありました。が、自分では大きなプライドになっています。

山電垂水駅前にあるスナック「ドン底」(店の天井・壁全面に古新聞が貼ってあり、ゴリゴリのドン底の舞台を映していました。ここのニッカウキスキーはシングル50円、ダブル80円、金のある時はホワイトでした)で話をしました。お金のないときは垂水の海岸で、酒屋で買ったレッドを回し飲みしました。

初めての夏合宿は、長野県上松町「寝覚めの床」中山道沿いでした。トラックが多く行き交い大変な騒音でしたが、皆疲れて眠りました。打ち上げのコンパでほぼ全員が嘔吐してしまい忘れることが出来ません。1週間で15冊練習したように覚えていきます。

神戸のお宅にもお邪魔しました。本屋さんだったのにもう少し勉強して本の注文をしなかったことを悔やんでいます。銀行に入られてから、不動産鑑定勉強

強をされたこと、大和銀行は単に金融だけでなく別の面でも顧客にメリットを与えることにも力を入れていることを知りました。私もその後コンサルタント力を養うように考えました。おかげさまで、現在もお客様からお声をいただくことがあります。これも先輩のおかげと思っています。

河村先輩、あなたのおかげで、振り返っても恥ずかしくない学生生活を送ることが出来ました。それが今でも、自分の心の支えになっています。

百歳を越える人が数多くあった現在、もっと長く直接ご指導いただきたかったのに、今日の逝去は残念であります。

しかし、私の信じております、浄土真宗では、「極楽は、永遠の安寧の場であります。往生された人は、菩薩となり、私達のところへ随時還相し種々導いていただける」とあります。

どうぞ、これからも、ご家族様をはじめ、私達を導いてください。

河村鶴廣先輩、永い間のご指導に感謝いたします。本当にありがとうございます。

そして、お別れの言葉といたします。さようなら。

この光陰に誘はれて、月の都に 入り給ふ粧ほひ。

あら、名残惜しの面影や。名残惜しの面影。

敬弔

令和5年1月～12月までに事務局へ連絡のあった故人を対象としています
深く哀悼の意を表します

学部6	学部5	学部5	学部5	学部4	学部4	学部2	学部2	学部2	学部1	高商20	高商18	高商18	高商17	高商17	高商17	高商17	高商16	高商15	高商13
岡 忠雄	奥田 勝	青山 弘	青木 敬	吉田 勝	田中 進	山田 彰	山口 洋史	栗西 精一	山下 昌三	池田 榮一	吉田 寛	野入 文昭	山本 博己	藤永 実	寺田 昭雄	田中 崇郎	栗田 博二	高木 猛	山上 薫
R 3・4・6	没日不明	R 4・12・21	R 5・9・11	R 5・9・10	没日不明	R 3・9・19	R 5・2・9	R 3・6・13	R 5・9・26	R 5・2・4	R 5・5・14	R 4・5	R 4	R 3・7	R 5・1・27	R 4・11・20	H 28	H 27・1・11	R 4・2

学部10	学部10	学部10	学部10	学部10	学部10	学部9	学部9	学部9	学部9	学部8	学部8	学部8	学部8	学部8	学部8	学部8	学部7	学部7	学部7	学部7	学部7	学部7	学部6
前田 信美	野田 政安	谷口 道治	河野 一夫	北野 勝久	可見 正義	横井昭十郎	廣田 政夫	黒崎 哲也	岡本 憲道	溝淵 録	福原 弘道	羽鳥恵二郎	長澤 秀行	辻 邦夫	奥田 敏夫	石坂 輝夫	小堀 幸男	中井 晋	澤田 昌久	柏木 健治	甲斐 勲	上坂 一夫	小川 孝之
R 5・2	R 5・4・4	H 29・4・15	R 4・5・13	R 5・1	没日不明	R 4・11・17	R 3・5・17	R 5・1・15	R 4・7	R 2・5・6	R 4・10	R 4・10・31	R 5・5・2	R 4・6・2	R 3・12・5	R 4・6・9	没日不明	R 5・2・10	R 5・3	R 5・1・13	R 4・11	R 5・6・7	R 4・11・7

学部18	学部18	学部17	学部17	学部16	学部16	学部16	学部16	学部16	学部16	学部14	学部14	学部14	学部13	学部13	学部13	学部13	学部12	学部12	学部12	学部11	学部11	学部11	学部11
藤田 忠史	西口 俊明	古河 新一	植野 禎造	渡辺 一郎	真野 耕治	平田 隆啓	鳥居 靖弘	國本 康彰	岡田 述史	関 尚弘	庄司 恵一	河村 鶴廣	永尾 勝利	鈴木 修	酒井 勝	江口 允春	福島 弘哲	永井和之介	塚越 光男	二宮 康郎	田中 保夫	小林 史郎	岡田 一男
R 5・4・26	H 31・2・18	R 4・12・14	R 5・10・3	R 4・10・4	R 5・4	R 4・10・30	R 5・4・27	R 5・3・7	R 5・1	R 5・1・17	R 5・7・24	R 5・4・13	R 5・1・19	R 5・3	R 1・9・8	R 4・9・25	R 5・4・5	R 4・11・24	R 5・2・6	R 4・9・20	R 5・2・4	R 2・11	R 5・9・26

修士2016	修士46	学部37	学部37	学部31	学部30	学部28	学部27	学部25	学部24	学部24	学部23	学部23	学部23	学部22	学部21	学部21	学部21	学部20	学部19	学部19
森下 望	高島 博	上鍋 恵子	岸本 康樹	堀田 康夫	下田 太一	藤田 幸弘	小島 俊介	大野 由文	堀 敏和	天野 文雄	橋本 誠	小寺 勝博	井爪 博	大瀧 眞芳	林 正則	小幡 誠良	今宮 正弘	曾我 雄三	小林 昭一	木ノ村 一
R 5・7・4	R 4・12・16	R 4・12	H 29	R 4・8	R 4・12・24	R 5・6	R 4・9	R 4・7	R 5・4・17	R 5・6	R 5・2	R 5・9	R 5・1・1	R 5・4・12	R 4	R 5・3・26	R 4・6・9	R 4・2・1	R 4・12・23	R 5・7・13